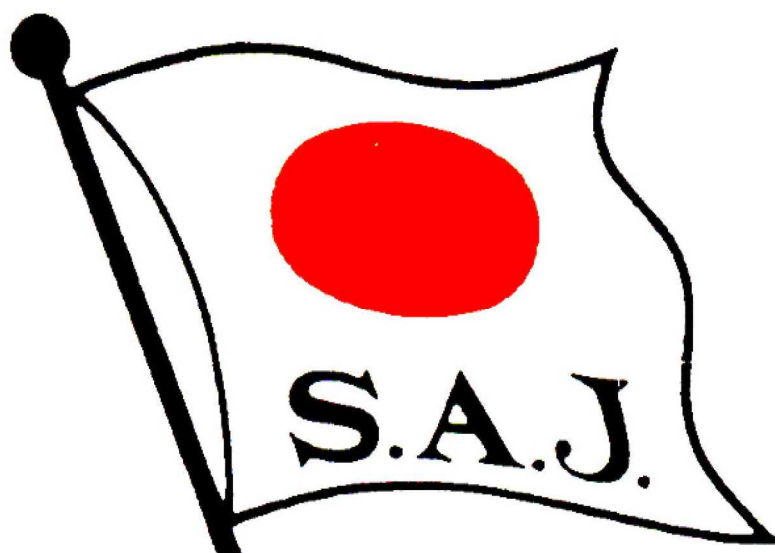


第14回オープンスプリングスキー技術選手権大会

2022オープンマスターズスキー技術選手権大会

2022ジュニアスキー技術選手権大会

第11回学童スキー技術選手権大会



栃木県スキー連盟

第14回オープンスプリングスキー技術選手権大会  
2022オープンマスターズスキー技術選手権大会  
2022ジュニアスキー技術選手権大会  
第11回学童スキー技術選手権大会

1. 主 催 栃木県スキー連盟
2. 期 日 令和4年3月27日(日)
3. 会 場 ハンターマウンテン塩原
4. 本 部 ハンターマウンテン塩原
5. 大会会長 齋藤伸幸
6. 大会委員長 小林英夫
7. コーディネーター 新井和夫
8. 技術代表 齋藤貴次(ジュリー)
9. 競技委員長 芳野哲也(ジュリー)
10. 審 判 長 高野正基(ジュリー)
11. 審 判 員 児山将之、神山健樹、和田友実子、河崎英夫、鈴木幸展、岡 豊、小澤大介
12. 計算記録 分田久貴、櫻井 敦
13. 現地総務広報 富山英幸、泉 裕之、齋藤 剛
14. 競技内容 全日本スキー技術選手権大会競技規則に準ずるほか、別紙大会競技規則による
15. 競技日程 別紙大会日程表による
16. 競技コース 大会本部より別途通知する
17. 種目別ローテーション 別紙種目別・班別ローテーション表による
18. 競技種目
  - ① 大回り 急斜面・ナチュラル フリー (ウォール上部)
  - ② 小回り 急斜面・ナチュラル フリー (ウォール上部)
  - ③ 総合滑降 中急斜面・ナチュラル フリー (ウォール上下部)
  - ④ 小回り 中斜面・ナチュラル フリー (ウォール下部)《マスターズ・学童》
  - ⑤ 小回り 中急斜面・不整地 フリー (FDR上部)《スプリング・ジュニア》

※天候、コース状況等、特別な事情で種目・コースの変更があることを了承のこと。

なお、変更がある場合は、選手会または公式掲示板及び場内放送で通知する。

※①及び③の種目では、安全確保のため、スプリング・ジュニア班とマスターズ・学童班のスタート位置を変える予定としている。詳細は選手会で説明する。

※参加選手のウェア、使用するスキー台数の制限について。

使用出来るスキー台数は計2台まで、レーシングスーツ(ワンピース・ツーピース)の使用は認めない。

※参加者は、ヘルメット着用とする。

## タイムテーブル

3月27日	役員	選手	備考
07:30	集合		センターハウス 2F 207
	朝礼		センターハウス 2F 207
07:40～	ジャッジマン MTG		センターハウス 2F 207
08:00～08:30	受付・ビブ配布	受付・ビブ配布	センターハウス 2F
08:30～	コート作成		役員(ジャッジ、コース係)
09:00～	選手会	選手会	ウォール下部
09:30～	競技開始	競技開始	
09:30～10:30	①大回り	ナチュラル	ウォール(上部)
10:30～11:30	②小回り	ナチュラル	ウォール(上部)
11:30～12:30	③総合滑降	ナチュラル	ウォール(上下部)
12:30～13:00	④小回り	ナチュラル	ウォール(下部)
13:00～13:30	移動、コート作成		役員(ジャッジ、コース係)
13:30～14:00	⑤小回り	不整地、ナチュラル	FDR(上部)
14:00	競技終了 撤収作業	競技終了	
15:30～	表彰式	表彰式	センターハウス 2F ウェストホール1

# オープンスプリングスキー技術選手権大会等競技規則

栃木県スキー連盟  
大会本部

※ 競技規則を次のとおり定める。

- (1) 競技者は種目別スタート地点に10分前に集合し、スタート審判のコールを受け応答しなければならない。
- (2) 競技者は前者の出発後、直ちにスタート地点に立ち出発のための準備をしなければならない。
- (3) 競技者はスタート審判の出発合図により出発しなければならない。ただし、直ちに出发しない場合は当該種目は棄権とする。
- (4) フィニッシュは、競技コートの下方に設けられた旗門を結ぶ、フィニッシュ・ラインを通過して演技を終了しなければならない。
- (5) 転倒等により、演技を中断した場合には、その位置から速やかに再スタートをする。ただし、再スタートに時間を要すると判断される場合は速やかにコート端に移動し、競技役員の指示のもとに再スタートの準備をして待機する。
- (6) 途中棄権をした場合の当該種目の得点は、0点となるが次の種目からの出場権は、保持される。
- (7) 用具の離脱については、競技者自身で処理し、他の援助は認められない。ただし、競技進行上あるいは安全確保から競技役員が処理した場合及びコート区画網外に飛び出した用具を観衆がコート内に入れた場合はこの限りでない。
- (8) 競技コート設定後のインスペクションは、コート外から行い、コート内への立ち入りは出来ない。
- (9) 採点方法は「スキー年鑑2022」による。
- (10) 種目の規定違反は、各審判員1～5点の範囲をもって減点した採点を表示する。
- (11) 順位の決定、表彰は「スキー年鑑2022」による。
- (12) 競技大会中における抗議及び質疑は、各協会及びクラブ単位で監督またはコーチを登録している場合は、その者に限る。また、未登録の場合は、選手本人又は選手保護者からの抗議及び質疑を認める。
- (13) 前項の抗議及び質疑は、ジュリー裁定によりジュリーより回答する。
- (14) 天候により競技種目の割愛、使用コートまたは競技内容の変更をする場合がある。
- (15) その他、不測の事態が生じた場合は、大会委員長及び大会役員に委ねる。
- (16) 円滑な競技運営を図るため大会本部より別途公式掲示により通知をする。
- (17) 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策については、本連盟が掲げる対応等を遵守すること。